

2022年7月1日

各位

株式会社北洋銀行

事業再生ファンドの設立について

北洋銀行(頭取 安田光春)は、事業再生ファンド(名称:北海道オールスター3号投資事業有限責任組合、通称:北海道オールスター3号ファンド)を道内信用金庫、道内信用組合、中小企業基盤整備機構、北海道信用保証協会、北洋キャピタル、ロングブラックパートナーズと共同で設立しました。

1. 設立目的

これまで当行は道内金融機関等と共同して、北海道の経済活性化や雇用維持に大きな役割を果たす中小企業の経営改善や事業再生を図ることを目的に、「北海道オールスター1号ファンド(2014年3月)」、「北海道オールスター2号ファンド(2018年7月)」を設立してきました。

コロナ禍による経済の低迷が続く中、事業再生ファンドの必要性は一層高まっておりますが、2号ファンドの存続期限が3年後に迫っていることから、今般当行・道内信用金庫・道内信用組合・中小企業基盤整備機構・北海道信用保証協会が協調して、3号ファンドを設立するものです。

2. 本ファンドの概要

名 称	北海道オールスター3号投資事業有限責任組合
ファンド総額	20億円
組合員構成	【銀行】 北洋銀行 【信用金庫】 北海道信用金庫、空知信用金庫、北門信用金庫、日高信用金庫、道南うみ街信用金庫、旭川信用金庫、北星信用金庫、帯広信用金庫、大地みらい信用金庫 【信用組合】 北央信用組合、札幌中央信用組合 中小企業基盤整備機構、北海道信用保証協会 北洋キャピタル、ロングブラックパートナーズ
設 立 日	2022年7月1日
存 続 期 間	設立日より7年間
業 務 運 営 者	北洋キャピタル、ロングブラックパートナーズ

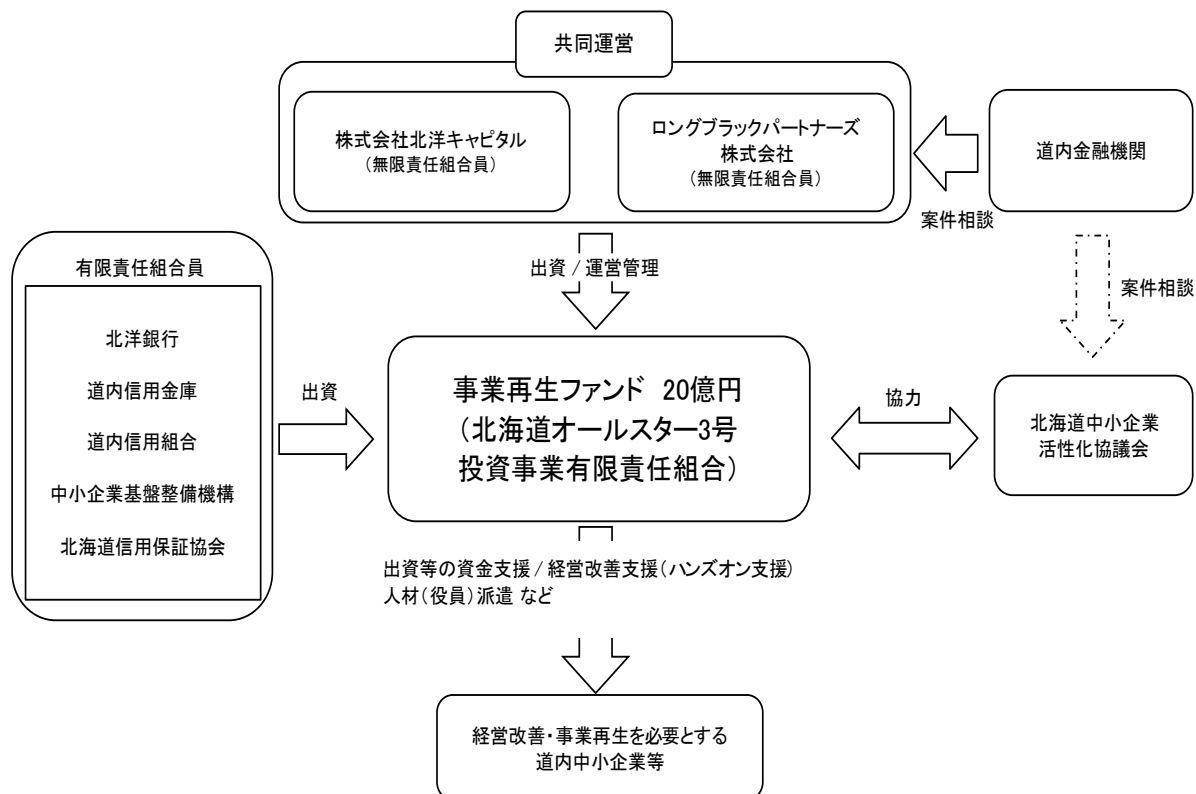
以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を

〔北海道オールスター3号ファンドの概要〕



〔運営会社の概要〕

名 称	株式会社北洋キャピタル
代 表 者	代表取締役 坂内 善則
所 在 地	札幌市中央区大通西4丁目1番地
資 本 金	40百万円(北洋銀行100%出資)
電 話	011-251-0111

名 称	ロングブラックパートナーズ株式会社
所 在 地	東京都港区麻布台1丁目7番2号
資 本 金	11.7百万円
電 話	03-6674-2314